

医療法人社団優恵会特定認定再生医療等委員会 議事録

1. 開催日時・場所

日時：2023年9月15日（金） 18:00～18:10

場所：東京都品川区西五反田 4-31-17 MYビル 4F 医療法人社団優恵会及びWeb

2. 出席者

氏名	特定再生医療認定委員会の場合	第三種再生医療等提供計画のみに係る審査等業務を行う場合	男女	出席
井上 肇	②再生医療等	a-1. 医学・医療 1	男	○
寺村 岳士	②再生医療等	a-1. 医学・医療 1	男	○
漆畑 修	③臨床医	a-2. 医学・医療 2	男	×
廣瀬 嘉恵	③臨床医	a-2. 医学・医療 2	女	○
市橋 正光	③臨床医	a-2. 医学・医療 2	男	×
矢澤 華子	①分子生物学等	a-2. 医学・医療 2	女	○
藤田 千春	④細胞培養加工	c. 一般	女	○
土橋 泉	④細胞培養加工	c. 一般	女	×
井花 久守	⑤法律	b. 法律・生命倫理	男	○
相羽 利昭	⑥生命倫理	b. 法律・生命倫理	男	×
井上 永介	⑦生物統計等	c. 一般	男	○
山崎 美千子	⑧一般	c. 一般	女	○

※ 再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則(平成二十六年九月二十六日厚生労働省令第百十号)改正後第六十三条の規定する開催要件を充足している

3. 技術専門委員

別府 諸兄

4. 再生医療等提供計画を提出した医療機関の名称・管理者

医療法人健裕会 よこい整形外科健康スポーツクリニック

管理者 横井 裕之

5. 再生医療等の名称

変形性関節症に対する多血小板血漿 (PRP) 関節内投与療法

6. 提供計画の受領日

2023年8月18日

7. 審議内容

井上肇：よこい整形外科健康スポーツクリニックから変形性関節症に対する多血小板血漿関節内投与療法の新規申請です。この技術はPRPをキットで調製し、関節内に投与する第2種の再生医療技術です。技術専門委員の別府教授からは、「PRPの安全性・有効性は担保されている。キットを用いて調製するのであれば感染のリスクなどの心配はないであろう。ただ、関節内投与であるため、投与時の感染には特に注意すること。荷重関節に投与する場合と非荷重の関節に投与する場合は、その効果に大きな違いが出てくるので、その違いをしっかりと説明し、荷重のかかる部位への治療に関しては、装具で負荷を軽減する等、注意を払うこと。投与後の効果判定に伴う、再投与の間隔と基準、反復投与の回数 of 限度を明記すること。」とのことです。患者の選択基準、除外基準、評価基準等に関しては、過去の案件と全く同じ内容ですので、技術評価は問題ないと思います。

寺村：医師略歴に研修履歴を記載してください。

井花：「細胞提供者としての除外基準は設定しない」と書いてあるので、訂正してください。

井上肇：実施医師の経験の記載と、除外基準に関する具体的な記載という形で、意見書の提出をさせていただき、修正確認後、適正とさせていただきたいと思います。

8. 結論

承認 8名

否認 0名

委員会として、申請書類及び修正された書類を出席委員が確認し、適切と決した。